

みずばポタリングマップ

関東第一号 国選定重要文化的景観

「利根川・渡良瀬川合流域の水場景観」



人々の生活や風土に深く結びつき、人々が営みとともに作ってきた地域特有の風景を「文化的景観」といいます。

板倉町は、利根川と渡良瀬川との合流域に形成された低湿地(水場)が広がっています。そのため古くからオオミズが多い地域でした。水の恩恵を受け、豊かな土壌・生態系が育まれています。みずばの風景が、極めて価値の高い「文化的景観」として、平成23年、国に選定されました。今回は、自転車で巡るコースを紹介します。

わたらせ自然館

スタート **ゴール**

遊水地・観光関係のパンフレットあります！

9:00～16:30開館
※月曜日・火曜日・祝日の翌日・お盆・年末年始が休館

自分の自転車を持参するのも良いね！

渡良瀬遊水地のジオラマや蝶・昆虫の標本あります

文化財資料館

文化財・景観関係のパンフレットあります。

TEL:0276-91-4018
FAX:0276-91-4038

9:00～16:30開館
※月曜日(月曜日が祝日の場合は開館)・火曜日が休館・お盆・年末年始が休館

板倉町の水場文化や出土土器の展示があります

板倉町教育委員会事務局生涯学習係

雷電神社・利根川・古利根地区

どきどきコース

約19km 105分

わたらせ自然館	大箇野サイフォン出水口	通り前橋	北坪東橋	大箇野サイフォン取水口	小左エ門樋門			
スタート	大箇野排水が谷田川の河床より低いために、自然に流入できずに、暗渠(あんきょ)排水しています。	欄干が無いので、谷田川の水位が上昇した場合、水の抵抗が少なく、水に溜ります。※現在は通行止め	欄干が無いので、谷田川の水位が上昇した場合、水の抵抗が少なく、水に溜ります。※現在は通行止め	南西側に広がる五箇谷田んぼにとって重要な排水施設です。	「樋ノ口」という字名の由来と成っています。由来より北川辺地域を結ぶ唯一の樋門です。			
1	2	3	4	5				
水塚(小暮家)	水神宮	天保の締め切り跡	坂東樋管跡	飯野河岸銘庚申塔	谷田川第二排水機場	谷田川排水機場	飯野車口樋門	松ノ木樋門
オオミズ時の避難小屋です。※個人の建物です。勝手に入ることは遠慮しましょう。	明治43年(1910)に流出してしまつた水神塔の代わりに、昭和33年(1958)に新たに建立したものです。	利根川の東遷事業等によって、天保12年頃に締め切られた堤です。	樋管は、昭和31年(1956)に建設省が建設しましたが、昭和44年に撤去。樋管があった証です。	天保15年(1844)建立しています。江戸時代の水運の隆盛を伝える石造物です。(長養寺境内)	邑楽水害予防防組合が昭和24年に内水排除を目的として、鶴生田川と利根川の合流地点に建設。	谷田川と利根川の合流地点にあり、工事は昭和46年～49年度に行われました。	谷田川との重要な用排水施設です。	谷田川との重要な用排水施設です。
6	7	8	9	10	11	12	13	14
キリゴミ(蛭田沼)	延命地藏尊	水神塔	道しるべ	雷電神社	文化財資料館	わたらせ自然館		
沼の面積は9,341㎡です。冬場にヤナギなどの粗朶(そだ)を積み重ねて魚を捕る漁法です。	享保4年(1719)建立しています。「イボジツフ」と呼ばれています。地藏尊を3回回るとイボが治ったといわれています。	安永4年(1780)建立しています。「北いわねみち 西たてばやしみち」と刻まれています。	「是よりいでんみち 文化11年甲戌3月吉日 上州邑楽郡當所大同村中」と刻まれています。	雷電を祀る水神信仰の神社です。本社・奥宮・木社からなり、末社は国指定重要文化財。写真は本社。	ゴール	群馬県 群馬県邑楽郡板倉町全図		
15	16	17	18	19				



凡例

文化的景観の重要な構成要素

- 治水
- 利水
- 信仰
- 生業
- 交通
- 建造物
- 池沼・植生
- 文化財(構成要素で無い)

板倉町航空写真

景観地図 QRコード

谷田川地区

お好きに みやっせコース

約15km 95分

わたらせ自然館

スタート

1 東部第二排水機場

初代は昭和9年(1934)、第2代は昭和43年(1968)、第3代は平成18年(2006)に造られ、稼働しています。

2 大箇野排水機場

昭和29年(1954)に造られた大箇野排水路の排水機場です。現在は稼働していません。

3 谷田川第一排水機場

昭和20年~23年度に、邑楽水害予防組合が谷田川の内外排水を目的として設置しました。

4 阿弥陀如来坐像

ここには「間ノ川渡」がありましたが、「ジソノワタン」と呼ばれていました。

5 勝軍地藏

町指定重要文化財、半肉彫の勝軍地藏です。元禄12年(1699)の建立です。

6 八間樋頭首工

延享2年(1745)絵図に、洗濯と樋頭が描かれ、江戸時代からの谷田川の重要な治水施設だと分かります。

7 北根樋門

「三ヶ村絵図」によって、江戸時代からの用水路であり、樋門であることが分かります。

8 北根用水路

利根川・古利根川・谷田川各々の堤に囲まれた低地にとって、谷田川との重要な排水路です。

9 肘曲がり池

「水生植物群」が町指定天然記念物です。決壊できた堤体内の押堀(オッポリ)です。

10 水神塔

方角柱状塔「水神塔」明治29年3月20日高島耕中と刻まれています。

11 馬頭観音

半肉彫馬頭観世音「文化十一戌十二月吉日 高島耕中」と刻まれています。

12 土橋(困堤)

谷田川の逆流を防ぎました。古文書等から文禄堤と同時期(約400年前)に造られたと考えられます。

13 岡樋門

谷田川との重要な排水施設です。

14 柳山

中洲状の土地に川田を造り、畔に柳を挿し木して新としていました。現在は伐採しないので柳の林です。

15 急行樋門

谷田川との重要な排水施設です。

16 川田

低地特有の耕作方法です。全国的な総称は掘り上げ田です。以前は東毛地区で多く見られました。

17 花和田樋門

谷田川との重要な排水施設です。

18 浅間神社

低地のため、高いところである堤防上に造られています。大正8年5月の建立です。

19 水天宮・風天宮

赤城神社と呼ばれています。稲荷木集落の人々によって守られています。

20 宮の前樋門

谷田川との重要な排水施設です。

21 五百間堤

谷田川左岸堤で、古河往還の一部です。江戸時代初期に造られた堤防で、長さはほぼ500間です。

22 小保呂排水機場

板倉沼の一部を工業団地にする際に、工業排水および小保呂排水路の水を谷田川に流すためのものです。

23 小保呂樋門

昭和53年(1978)に改修しています。谷田川との重要な排水施設です。

24 沼除堤

板倉沼からのオオミスを防ぐために、造られた堤です。標高は18.1mを測ります。

25 水塚(坂田家)

オオミス時の避難小屋です。*個人の建物です。勝手に入るのは遠慮しましょう。

26 行人沼

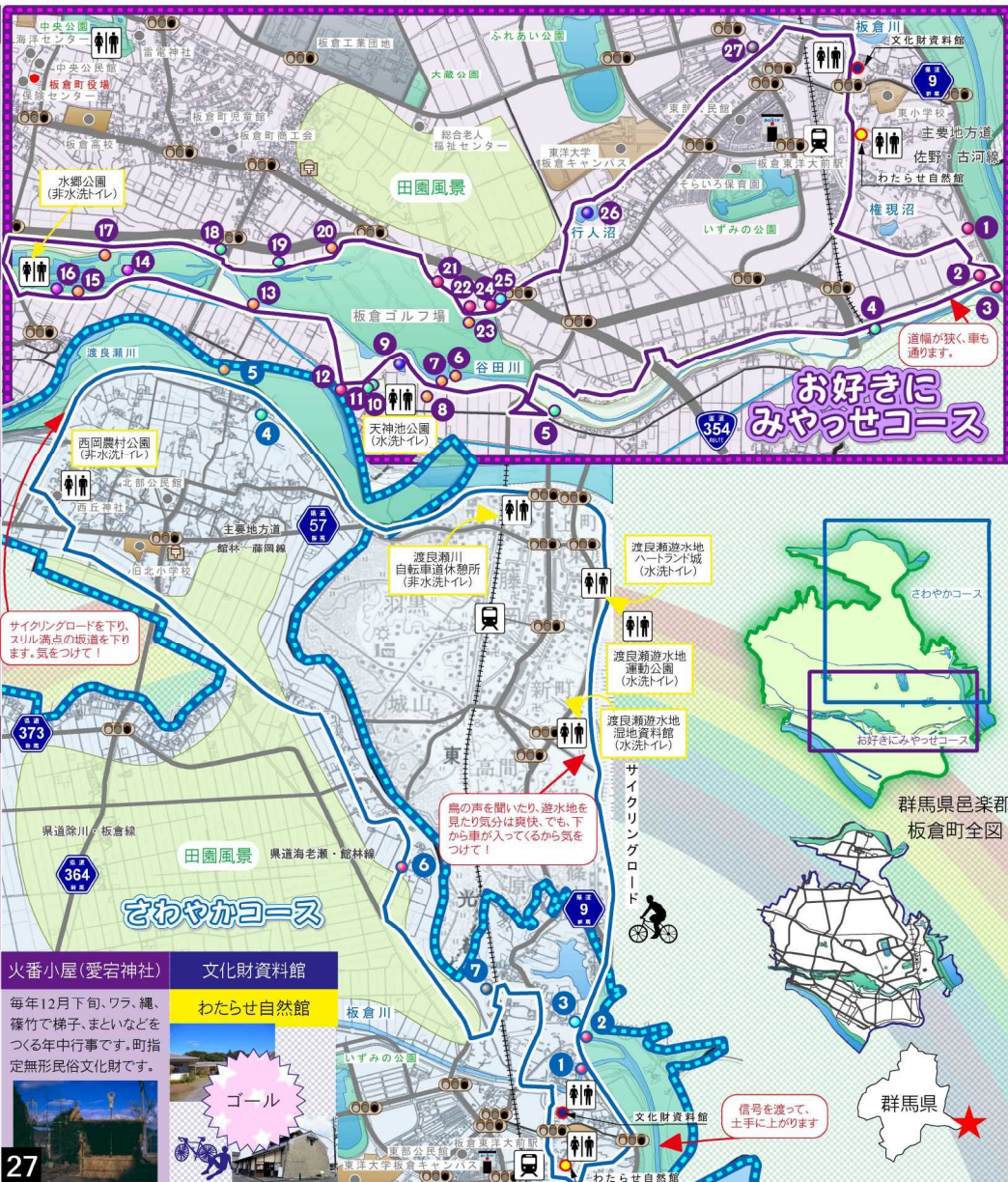
決壊箇所に来た堤内地のオッポリです。杭列は「集落を守った杭」と地元で伝わっています。

27 火番小屋(愛宕神社)

毎年12月下旬、ワラ、縄、篠竹で梯子、まといなどを造る年中行事です。町指定無形民俗文化財です。

文化財資料館

わたらせ自然館



お好きに みやっせコース

さわやかコース

群馬県邑楽郡 板倉町全図

群馬県

渡良瀬遊水地・渡良瀬川地区

さわやかコース

約18km 100分

わたらせ自然館

スタート

1 東部第一排水機場

板倉町を穀倉地帯とした、重要な機械排水施設の一つです。現在稼働しているのは第3代目です。

2 海老瀬排水樋管

仲伊谷田承水溝の排水樋門です。

3 決潰口跡碑

昭和22年(1947)、カスリーン台風時に決潰した場所に建てられています。平成21年まで堤内にありました。

4 録事尊

仏教の影響を受けた水を司る録事尊信仰によるものです。

5 頭沼揚水機場

渡良瀬川唯一の揚水機場で、昭和39年度に設置されました。

6 旧渡良瀬川堤防

板倉町の東縁を南下していた渡良瀬川は、渡良瀬遊水地計画に伴い、現在のような流路となりました。

7 寺西貝塚

約7000年前の縄文時代の貝塚です。群馬県内で貝塚があるのは、板倉町だけです。町指定史跡です。

文化財資料館

わたらせ自然館

ゴール